

原水爆禁止2019年世界大会メッセージ

山梨県甲州市長 田辺 篤

原水爆禁止2019年世界大会が盛大に開催されますこと、心よりお慶び申し上げます。

広島・長崎に原子爆弾が投下されるという惨事から、今年で74年目を迎えました。あの惨事以来、わが国は日本国憲法の下、不戦を誓い、国民を挙げて平和を願い続け、今日に至るまで再びわが国が戦火にまみえることはありませんでした。

さて、去る6月30日、アメリカのトランプ大統領と北朝鮮の金委員長が、朝鮮半島の軍事境界線にある板門店（パンムンジョム）で会談いたしました。今回が3回目の米朝首脳会談で、2回目の会談以降停滞していた非核化交渉の再開が合意されました。今後、北朝鮮の完全非核化の実現に向け進展していくことを期待するものがあります。

世界が大きく動き始めた今こそ、我々は、今後将来においても、この先人の努力を無駄にせず、さらなる恒久平和を追求していかな

ければなりません。

原水爆禁止2019年世界大会が成功裏に開催できますとともに、核兵器のない平和で公正な世界の実現にご尽力くださいますようお願い申し上げます。